



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広島各務原」Vol.1252 (2015年7月1日号)



July 2015



巻頭特集

かかみがはらの夏祭り

特集2 | 地域の力を生かす福祉へ

新連載 | 各務野に翔ける

かかみがはらっこ | 稲羽東小学校

みんな集合 | 朗読サークル フォレスト

クローズアップ | 大井智香子さん

表紙テーマ 各務原の匠 / 片桐剛さん(靴修理 41)

夏祭り

かわしま燦々夏まつり さんさん

7月25日(土)・26日(日)

河川環境楽園を会場に開催されるのが「かわしま燦々夏まつり」です。メインイベントは、26日に行われる「かわしま川まつり」。水面に浮かぶ「舟やま」が幻想的なこの祭りは、江戸時代に始まったといわれる伝統ある祭事です。

川まつりだけでなく、野外映画会、魚のつかみ取り、屋台など、夏祭りならではの楽しい催しが盛りだくさん。川まつりを観ながらお茶をいただく、風情あふれる「タサリ茶会」などが行われます。

浴衣姿、大集合!

浴衣姿で会場を訪れた方には、抽選で景品をプレゼント!ご家族やお友達、みんなで浴衣を着て夏祭りを楽しみましょう。

定員 200人(申込順)

場所 河川環境楽園(川島笠田町)

備考 雨天中止

詳細 ブランド創造課内川島地区まちづくりイベント実行委員会 ☎058(383)9925

おがせ池夏まつり

7月18日(土)

各務小児童による「鯉みこし行列」や太鼓演奏のほか、夜は迫力満点の花火が祭りを盛り上げます。

日程 ▽歩行者天国(池西側) 11時~9時30分 ▽鯉みこし行列 11時~午後3時30分 ▽花火大会 11時~午後7時45分~8時45分

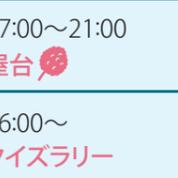
場所 おがせ池周辺(各務おがせ町)

備考 ▽おがせ池西広場の一部は花火打ち上げの危険区域のため立入禁止 ▽交通規制の詳細は7月15日に掲載 ▽臨時駐車場(村国座・各務小)には限りがあるため、公共交通機関をご利用ください(名鉄「芋ヶ瀬駅」下車15分) ▽荒天時は19日に延期

詳細 ブランド創造課内おがせ池夏まつり実行委員会 ☎058(383)9925



【タイムスケジュール】

	25日(土)	26日(日)
じゃぶじゃぶの河原	10:00/12:00/13:45/14:45 魚のつかみ取り 🐟 ※11:00~他イベントのため一般参加なし	10:00/11:00/12:00/ 13:45/14:45 魚のつかみ取り 🐟
農家	 魚は焼いて食べれます。受付9:30~各回先着50人。	16:00~20:30 タサリ茶会 ☕
木曾川水園	 14:00~17:00 夏の思い出 うちわプレゼント 🎒	13:00~16:00 木舟遊覧 15:00~15:30 かわしま川まつり(昼やま)
下流域	 まつりのフィナーレを彩る花火が打ち上げられます。	17:00~ 浴衣姿、大集合! 19:00~19:10 セレモニー 19:10~20:00 かわしま川まつり(宵やま) 20:00~20:05 グランドフィナーレ
北園路	17:00~21:00 屋台 🍢	17:00~21:00 屋台 🍢
自然発見館	16:00~ クイズラリー 19:15~21:00 野外映画会 🎬	



第36回日本ライン夏まつり

8月10日(月)



ツインブリッジ(犬山橋)下流一帯の木曾川河畔で行われます。時を忘れる光の舞を、ぜひご家族お友達おそろいでお楽しみください。

場所 木曾川河畔ツインブリッジ下流

備考 ▽交通規制の詳細は8月1日号に掲載 ▽公共交通機関をご利用ください(名鉄「新鶴沼駅」下車5分)

【8月10日有料観覧席】

定員 200席(全席指定、申込順)

費用 1500円(1席)

申込 7月10日 午前10時~チケットぴあ ☎0570(02)9999(Pコード6291543)

【ロングラン花火】
毎日、約200発を打ち上げます。

期間 8月1日~9日 午後8時~(約10分間)

詳細 ブランド創造課内日本ライン夏まつり実行委員会 ☎058(383)9925

商店街の夏祭り

★サンモールおざき
七夕まつり

期日 7月3日(金)、4日(土)
いずれも午後6時30分~

場所 サンモールおざき一帯

内容 各種イベント、抽選会など

詳細 桐井 ☎058(383)600

★野口町夏祭り

期日 8月1日(土) 午後5時~
雨天の場合は8月2日(日)に延期

場所 野口公民館前二帯

内容 夜店、ビンゴゲーム、歌謡ショーなど

詳細 長尾 ☎058(389)417

★蘇原中央通り歩行者天国

期日 9月12日(土) 午後3時~

場所 蘇原中央通り一帯

内容 よさこいソーラン踊り、ブラスバンドなど

詳細 高木 ☎058(382)814

注意

掲載する会場での小型無人機(ドローン)ラジコンヘリなどの使用は、会場内の安全確保のため禁止します。

関・美濃加茂・各務原市
3市交流研修会



市長 浅野健司

昨年3月、関、美濃加茂、各務原の3市で、相互に職員派遣を実施する協定の調印を行い、人事交流事業をスタートしました。この人事交流事業では、広域的な連携を深めると同時に、他市の先進的な施策を各市に持ち帰り、さまざまな施策展開に生かすことを主な目的としています。そして、この事業の一環として、定期的に派遣職員を交えた交流研修会も実施しています。初回は各務原市で、2回目は関市、その後、美濃加茂市でも開催し、これまでに3回開催してきました。

過去の研修会では、「せきのまちづくり通信簿事業」や美濃加茂市の「平成姫街道の復活プロジェクト事業」といった各市の独自性を強調したテーマで行われ、職員にとって非常に刺激になる研修会となっています。6月2日には4回目の研修会を各務原市で開催し、「思いやりとふれあいのあふれる協働のまち・市民との対話事業」と「映像を通じた地域の魅力発信事業」の2つの事業を紹介しました。対話事業については、事務の流れや実績、課題や問題点について

の質問が多く出るなど、活発な議論が行われました。また、魅力発信事業では映像の有効性などの質問を受ける一方、他市の参加者から今後の市の事業展開に活かせるアイデアを頂くなど、お互いに切磋琢磨しあっている職員の姿を見て、非常に頼もしく感じました。人口減少時代に突入し、都市間の「競争」が激化していく中、競い争いあうばかりではなく、協力しながら共にこの時代を駆け抜けていく、「協走」の関係を築いていきたいと感じた研修会でした。

毎月1日号に掲載します

今年度、市では第3期地域福祉計画のほか、幾つかの計画がスタートしました。「地域福祉」については、同時期に取り進むことになる、高齢者や障がい者、子どもなどの対象ごとの計画でも、「地域での支え合い、助け合い活動」として位置づけられています。それぞれの計画における地域福祉の代表的な事例を紹介します。これらを参考に、各地域が抱える課題への対応を考えてみませんか。

他の計画とのつながり

「住み慣れた地域で安心できる暮らし」が基本理念となっているこのプランでは、「かかみがはら安心ねつとわーく」などに取り組みます。この事業で、地元の事業者と市などが連携して、高齢者の見守りなどを行うことで、地域で連携体制を築くことができます。



詳細 高齢福祉課 ☎058(383)1779

高齢者総合プラン

障がいのある人が、地域でいきいきと暮らすためには、地域で共に活動する場があることが重要です。そこで、市では「障がい者地域支援協議会」を発足。地域の医療・福祉・教育・就労などの関係者の方と障がいのある方が一緒にあって、支援プランを話し合います。



詳細 社会福祉課 ☎058(383)1126

障がい者スマイルプラン

この計画では、「子育て家庭と地域のきずなづくり」に取り組みます。月1回、市内子ども館でふれあい遊びなどを行う、「子育て応援団」はあばの家・じいじの家。会場では、乳幼児と子育て応援団のふれあいがみられます。引き続き、地域での子育てを盛り上げていきます。



詳細 子育て支援課 ☎058(383)1555

子どものみらい応援プラン

第3期各務原市地域福祉計画

地域の力を活かす福祉へ

KAKAMIGAHARA HEARTFUL PLAN

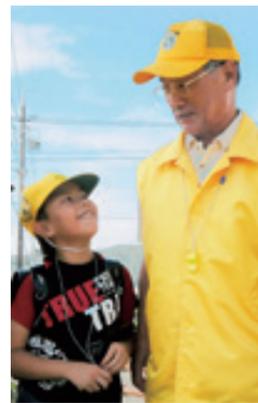
詳細 福祉総務課 ☎058-383-1127

第3期地域福祉計画策定

市では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりの実現に向け、「第3期各務原市地域福祉計画」を策定しました。計画期間は、今年度から平成31年度までの5年間。これまでの「給付・サービスを受ける福祉」から「地域の力を活かす福祉」を目指します。

行政と地域の役割分担

そこで重要になるのが、「公助」・「共助」・「互助」・「自助」の役割分担。支援を必要とする人への生活保障である「公助」と、介護保険や医療保険など「共助」は行政が担い、地域や個人は、住民やボランティアなどによる「互助」と本人の心構えや家族の支えである「自助」を担います。地域福祉計画では、この「地域」に目を向け、個人や地域の活動、取り組みの活性化を図ります。



策定委員長にお聞きしました——

「地域福祉計画」ってどんな計画？

地域福祉計画は、社会福祉に携わる方や、学識経験者などで構成される委員会で策定されました。その委員会で委員長を務めた中部学院大学短期大学部の大井智香子准教授に、地域福祉計画についてお聞きしました。



大井智香子
策定委員長

Q. どんな姿を目指すのですか？

「助け合い 支え合い みんなでつくる福祉のまち かかみがはら」を目指し、福祉情報提供体制の充実などに取り組みます。



Q. どんな風に取り組むのですか？

身近な助け合い活動を促進し、地域課題への対応を進めるため、実際の地域福祉活動が行われている17地区の自治会連合会と、介護保険の日常生活圏域である7地区に特に着目して、地域福祉の推進に努めます。

大井委員長については、19ページのクローズアップでもご紹介しています。

Q. なぜ地域福祉計画が必要なんですか？

これまでの社会福祉は、高齢者福祉や児童福祉など、対象ごとに施策が展開されてきました。今後、「1人の若者で1人の高齢者を支える社会」が予想されるため、地域で地域を支える福祉がますます重要になります。

**かかみがはらし
ブランドプランナー**

市では、人々に「訪れたい」・「住みたい」と選ばれる都市を目指し、シティプロモーション戦略プランを作成します。関心のある方は、ぜひ、ワークショップにご参加ください。

日時 7月17日・24日・31日
いずれも金曜日 19:00～20:30
(全3回)

場所 総合福祉会館3階集会室
(那加桜町2)

定員 50人(申込順)

申込と詳細 7月10日(必着)までに、「氏名、電話番号、住所、年齢、性別」を明記し、メール brand@city.kakamigahara.gifu.jp でブランド創造課 ☎058-383-1426

**小中学校
科学作品展**

各小中学校で作品を募集。第一次審査を経た作品は、市の審査会にて審査後、下記の場所、時間で展示します。

期間 9月12～13日 10:00～16:30
(13日は15:00まで)

場所 かかみがはらし航空宇宙科学博物館(下切町5)

詳細 学校教育課 ☎058-383-1118

**発明くふう展
アイデア作品募集**

9月12日～13日にかかみがはらし航空宇宙科学博物館で開催する発明くふう展にアイデア作品をお寄せください。

規格 縦・横・高さとも100cm以内、重さ20kg以内

申込と詳細 ▷児童・生徒=各学校にある申込書を学校へ提出▷一般=9月3日12:00(必着)までに航空宇宙科学博物館などにある申込書を商工振興課 ☎058-383-9912

**初心者大歓迎
夏休みホッケー講習**

夏休みにホッケーを体験してみませんか。

日時 7月29日～8月2日
10:00～12:00(全5回)

場所 市ホッケー場(下切町6)

対象 小・中学生(保護者の承諾が必要)

定員 50人(申込順)

費用 750円(保険料、初回支払)

講師 市ホッケー協会

申込と詳細 7月17日までに、直接県グリーンスタジアム、またはスポーツ課 ☎058-383-1231



**障がい者アート展
作品募集**

障がいのある方の社会参加を目的として、「障がい者アート展」を開催します。

どなたでも出品できますので、ぜひ応募ください。

開催期間 11月7日～21日

募集作品 アート作品(立体、平面、その他ジャンル問わず)

申込 8月28日までに社会福祉課に電話で連絡後、指定された日時に各自作品を持参

詳細 社会福祉課 ☎058-383-1126 FAX ☎058-389-3353

**バンドクリニック
2015 in 各務原**

市内8中学校吹奏楽部が甘粕宏和・日本吹奏楽指導者クリニック講師から夏の吹奏楽コンクール演奏曲の指導を受けます。

日時 7月21日(火) 9:00～16:00

場所 市民会館(蘇原中央町2)

詳細 学校教育課 ☎058-383-1118

**第5回各務野
スイーツコンテスト**

各務原産の食材や加工品を使用したスイーツ、各務原をイメージしたスイーツ、健康をテーマにしたスイーツを募集します。

期日 ▷1次審査(レシピ・書類審査)=10月7日▷2次審査(作品製作)=10月31日(中部学院大学各務原キャンパス)▷最終審査(市民による試食)=11月7日(2015かかみがはらし産業・農業祭)

表彰 優れた作品には、市、商工会議所、観光協会、JAぎふより賞が授与されます

備考 応募作品の著作権はNPO団体各務原まちづくりに帰属します

申込と詳細 7月1日～9月26日(必着)にNPO団体各務原まちづくり、ライフデザインセンター、中部学院大学各務原キャンパスにある応募用紙を〒509-0116 緑苑西2-81、NPO団体各務原まちづくり・水野 ☎058-370-0117

**夏休み埋文体験講座
「勾玉づくり」**

工作用の石材を使って、古代のアクセサリ「^{まがたま}勾玉」を製作します。世界に1つだけの宝物を作ってみませんか。

日時 ①7月29日②8月5日
いずれも水曜日 10:00～12:00

場所 中央図書館3階第1創作室(那加門前町3)

対象 小学生以上

定員 各回20人(申込順)

費用 300円

申込と詳細 埋蔵文化財調査センター ☎058-383-1123



**子ども・子育て会議
市民委員を募集**

子どものみらい応援プランの推進のため、「各務原市子ども・子育て会議」を開催します。現在、その会議に参加していただく市民委員を募集しています。この会議は、学識経験者、公募市民委員、地域において子育て支援活動を行う方、子育て支援に関する関係団体から推薦された方や、行政によって構成されています。

任期 平成27年10月1日～平成29年9月30日(2年間)

対象 市内在住の方

定員 5人以内(選考)

備考 居住する地域、年代、性別などが偏らないような配慮を含めた選考を行います

申込と詳細 子育て支援課、市民サービスセンターにある応募用紙(市ウェブサイトからもダウンロード可)に必要事項を記入し、「子どもと家族の笑顔を地域全体で育むために」をテーマとした400字程度の作文を添付して、7月27日(必着)までに子育て支援課 ☎058-383-1555

**100年の森づくり
リレー**

「第39回全国育樹祭」の関連イベントとして、県内で伐採された樹齢100年を超える大木を、岐阜地域内でリレーします。

日時 7月18日(土) 10:00～

場所 市民公園 中央図書館南ステージ(那加門前町3)

内容 木曳車の引渡し、園児による丸太の木曳き、森や木にまつわる音楽コンサート

備考 雨天の場合は産業文化センター2階第3会議室で開催します

詳細 農政課 ☎058-383-1129

**国際交流料理講座
「ピザとハロハロ」**

英語会話を楽しみながら、みんなが大好きな「ピザ」と「ハロハロ」を作ります。

日時 7月22日(水) 10:00～13:00

場所 産業文化センター4階料理室(那加桜町2)

対象 小学4～6年生

定員 24人(申込順)

講師 マリセル・イグナシオ・市外国語指導助手ほか

費用 500円(保険料・材料費含む、当日支払)

申込と詳細 7月13日(必着)までに「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、学年、講座名」を記入し(友人と同じグループを希望する際はその旨を明記)▷メール=kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷往復はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、ブランド創造課内各務原国際協会事務局 ☎058-383-1426

**各務原歴史研究会
講演会**

日時 7月18日(土) 13:30～15:30

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「米野の戦い」高橋恒美・笠松町語り継ぐ会代表

費用 500円(当日支払)

詳細 各務原歴史研究会・丹菊 ☎058-384-8170

文化財古墳の清掃

日時 7月26日(日) 7:00～(小雨決行)

場所 坊の塚古墳(鷺沼羽場町5)

備考 草刈用の鎌は用意します

詳細 市明るい社会づくり運動協議会・上野 ☎058-383-0868

軽スポーツ交流会

日時 8月1日(土) 18:30～

場所 鷺沼中学校(松が丘2)

対象 市内在住、在勤、在学の方

内容 スポーツガラクキー、カローリング

申込と詳細 7月15日までに、

各校区スポーツ推進委員または

スポーツ課 ☎058-383-1231

**中高生のための
古文書入門教室**

3日間で変体仮名を読めるようにします。主なものを覚えた後、それを手掛かりにしながら小倉百人一首を読みます。

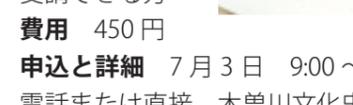
日時 8月4日(火)、6日(木)、7日(金) 10:00～12:00(全3回)

場所 川島会館4階木曾川文化史料館(川島松倉町)

対象 3日とも受講できる方

費用 450円

申込と詳細 7月3日 9:00～電話または直接、木曾川文化史料館 ☎0586-89-6055



鷺沼宿「子ども将棋教室」(応用編)

今回の応用編では王将の囲い方や、攻め方のポイントなどを静かに学びます。

日時 8月1日～10月3日の土曜日 9:00～10:30(全10回)

場所 中山道鷺沼宿町屋館離れ(鷺沼西町1)

対象 将棋のルールが分かる小学生・中学生

定員 24人(申込順)

費用 1500円

申込と詳細 7月11日 10:30～電話または直接、歴史民俗資料館 ☎058-379-5055

**明治村イベントと
市民優待割引**

【震えて学ぶ恐怖エンターテインメント「赤ゲットの幽霊」】

歴史的建造物を使用した、今までのお化け屋敷と一味違う雰囲気をご体感いただけます！

期間 7月11日～9月23日(予定、7・8月中は毎日、9月は土日祝のみ開催)

【各務原市民特別入村割引】

期間 7月1日～8月31日

優待料金 大人(18歳以上)1500円、シニア(65歳以上)・大学生1100円、高校生800円、小・中学生500円(通常料金大人1700円、65歳以上・大学生1300円、高校生1000円、小・中学生600円)

優待方法 免許証、保険証など住所を証明できるものが必要

備考▷他の割引券・サービスとの併用不可▷シニア、大学生、高校生の方は証明が必要▷団体での利用不可▷宵の明治村開催日(8月1日、2日、8日、9日、12～16日、22日、23日、29日、30日)は開園時間延長

詳細 博物館明治村(犬山市宇内山1) ☎0568-67-0314

**エーザイ川島工園
見学会**

普段は見られない、薬の製造工程や日本庭園を見学できます。

日時 7月21日(火) 10:00～11:30

場所 内藤記念くすり博物館口ビー集合(川島竹早町)

対象 小学校高学年以上(小・中学生は保護者同伴)

定員 24人(申込順)

備考▷1回の申込は2人まで▷申込受付時間は9:00～16:00

申込と詳細 7月7日～電話で内藤記念くすり博物館 ☎0586-89-2101

**友好都市敦賀市での
宿泊費を助成します**

市では、友好都市・福井県敦賀市で宿泊される方に、宿泊費用の助成を行っています。

お泊まりで日本海の幸を堪能しませんか。

対象 市内在住または在勤・在学の方で、27年度中1人2泊まで

助成額 中学生以上1500円、小学生1200円、3歳以上600円(1人1泊の割引額)

申込 助成対象宿泊施設に予約後、申請者全員の住所・勤務先などが確認できる免許証・健康保険証など(コピー可)を持参し、ブランド創造課(市産業文化センター6階)、市民サービスセンター(助成券を発行します)

詳細▷現地宿泊先など=敦賀観光案内所 ☎0770-21-8686、敦賀市観光・交流振興課 ☎0770-22-8128▷助成券発行=各務原市ブランド創造課 ☎058-383-1426

**介護保険料の
お知らせ**

第1号被保険者(65歳以上)の介護保険料は、前年所得にもとづき、毎年7月に決定通知書と納付書を送付します(年金からの支払者は決定通知書のみ)。

保険料は介護サービスの大切な財源です。皆が安心して利用できるよう、必ず納めましょう。

サービスの利用には、事前に要介護認定申請が必要です。介護保険課で申請してください。

詳細 介護保険課▷保険料について=介護保険係 ☎058-383-1778▷要介護認定について=介護認定係 ☎058-383-1970▷要介護予防事業について=介護支援係 ☎058-383-2124

**水の事故に
ご注意ください**

夏季は、川やプール、海などで水の事故が多発します。

特に川は場所によって急に流れが速く、深くなることもあり大変危険です。ルールを守って、安全に楽しみましょう。

【溺れた人を見つけたら】

すぐに119番通報し、救助を呼んでください。1人で助けに行くのは危険ですので、周囲の人に協力を求めましょう。

詳細 救急指令課 ☎058-382-3596

**海で安全に楽しく
遊ぶためのお願い**

海で遊ぶときは、次のことに注意しましょう。

▷子どもからは絶対に目を離さないでください▷ボートに乗るときは、防波堤で魚釣りをするときには大人も子どももライフジャケットを着用しましょう▷海が荒れているときは、海に近づかない▷連絡手段の確保、防水パックなどに入れた携帯電話を持ちましょう▷海の事故は118番に電話

詳細 名古屋海上保安部 ☎052-661-1615

**「社会を明るくする
運動」強調月間**

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と、犯罪者の更生への理解を深め、力を合わせ犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今回は強調月間です。市では、市内スーパーなどで啓発活動を行います。この運動を通して、明るく住みよい各務原市を作りましょう。

詳細 福祉総務課 ☎058-383-1358

**7月は
河川愛護月間です**

スローガンは「川が好き 川にうつつた 空も好き」。

きれいな川にはみんなが集まります。川はみんなのもので、私たちに癒しを与えてくれる川を、いつまでも美しく保ちましょう。

詳細 国土交通省木曾川上流河川事務所 ☎058-251-1326

**中学卒業程度
認定試験**

合格すると高等学校の入学資格が与えられます。受験資格など詳細はお問い合わせください。

期日 10月28日(水)

科目 国語、社会、数学、理科、外国語(英語)

申込期間 8月24日～9月11日(消印有効)

詳細 学校教育課 ☎058-383-1118

心の通い合う街②

子どもの人権

現在、いじめや体罰・児童虐待など、子どもの人権問題が大きな社会問題となっています。子どもにも大人と同じように、一人の人間として人権があります。子どもの「主張」を「わがまま」と取り合わないのではなく、一人の人間として認め、お互いに尊重し合うことが大切です。

子どもは大人よりも権利が侵害されやすい存在であることを理解し、家庭や学校、そして地域全体で守りましょう。

資料提供 いきいき楽習課

**市消防団
夏季連合演習**

市民の安全・安心を守るため、消防団員約700人・消防車両60台が、火災防御における連携訓練と高度な技術の習得を目指します。

日時 7月12日(日) 5:30～(雨天決行)

場所 テクノプラザ2丁目地内
詳細 消防本部総務課 ☎058-382-3136

**ご存じですか
福祉医療費の助成**

下表の方を対象に、保険診療の自己負担分(高額療養費に該当する場合は自己負担限度額まで)を助成しています。

県内医療機関窓口は無料に、県外医療機関は有料ですが、申請後に助成します。

持参品 健康保険証、印鑑、預金通帳(下表の持参品も参照)

備考 重度・母子・父子受給者証の更新手続きは8月下旬(広報紙8月15日号に掲載予定)

詳細 医療保険課 ☎058-383-1128

助成一覧

福祉医療費助成対象者		所得制限	申請時の持参品
重度障がい者	身体障がい者	身障手帳1～3級所持者	あり(特別児童扶養手当制限額を準用)
	知的障がい者	療育手帳A1・A2・B1所持者・療育手帳B2かつ身障手帳4～6級所持者	
	精神障がい者	精神保健福祉手帳1級・2級(有効期限内であること)所持者	
母子・父子家庭など	戦傷病者	戦傷病者手帳所持者で、特別項症～第4項症までに該当かつ身障手帳4級所持者	あり(児童扶養手当制限額を準用)
	母子・父子	18歳到達後の年度末までの児童を扶養している、配偶者のいない母(父)と当該児童・父母のいない18歳到達後の年度末までの児童・引き続き高等学校等に通学する場合は、19歳の誕生日末まで(母・父についても同様)	
子ども(乳幼児・小学生・中学生)	0歳～中学3年生(15歳の年度末日)	なし	母子手帳(出生による申請の場合)

**宝くじのお求めは
県内の売場で**

「サマージャンボ宝くじ」、「サマージャンボミニ7000万」の収益は、地域の明るく住みよい街づくりに使われます。

販売期間 7月8日～31日

詳細 (公社)県市町村振興協会 ☎058-277-1153

**青少年の非行・被害
防止全国強調月間**

青少年の健全育成は、大人の責任です。子どもたちに関心を持ち、地域の子どもの地域で守り育てましょう。

詳細 青少年教育課 ☎058-383-1484

**7月の休日・夜間
市税納付相談**

休日相談日時 = 7月12日(日) 9:00～17:00

夜間相談日時 = 7月13日(月) 17:15～20:00

場所 市役所1階税務課

備考 本庁舎北側地下入口からお入りください

詳細 税務課 ☎058-383-4773

**まちづくり活動
助成金交付団体決定**

平成27年度まちづくり活動助成金の交付事業が決定しました。福祉やボランティア、スポーツなど、さまざまな事業に助成します。スタート助成6事業(新規4事業、継続2事業)、まちづくり助成23事業(新規5事業、継続18事業)で合わせて29事業となります。詳細はウェブサイトをご覧ください。

【スタート助成】

新規(1年目)▷濃尾・各務原地名文化研究会▷ものみくらぶ▷岐阜木材団地で木工を楽しむ会▷中屋川クリーンクラブ

継続(2年目)▷Fun Fan Media かかみがはら▷リスベクトクラブ

【まちづくり助成】

新規(1年目)▷ボランティアハウスはなみずき▷ボランティアアウヌマ▷かかみ野MTBクラブ▷稲羽西地区社会福祉協議会▷特定非営利活動法人居宅支援きざはし

継続(2年目)▷鶴沼東町太鼓保存会▷NPO団体各務原まちづくり▷尾崎小校区青少年育成市民会議▷尾崎南4緑化推進ボランティア▷各務原NPO法人連絡協議会▷特定非営利活動法人各務原子ども劇場▷各務原市ターゲット・バードゴルフ協会▷各務原市民踊連盟▷K(各務原)スポーツ青年会▷各務原太鼓保存会▷各務原モラロジー事務所▷特定非営利活動法人K-ITシティー・コンソーシアム▷特定非営利活動法人だじょうぶ▷特定非営利活動法人つむぎの森▷特定非営利活動法人ピッコロ▷みどりのまちづくり会▷特定非営利活動法人ローガンズ▷ボランティアハウスあじさい

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058-383-1662

**7月から受付
国民年金免除申請**

【保険料免除制度について】

経済的に納付が困難な場合に、保険料の納付を免除・猶予する制度があります。免除の判定は、被保険者、配偶者、世帯主の前年所得(失業を理由とする場合を除く)を基準とします。免除された期間は、受給資格期間に算入され、段階に応じた割合で年金額に反映されます。

免除区分と月々の保険料▷全額免除=なし▷4分の3免除=3900円▷半額免除=7800円▷4分の1免除=1万1690円

【若年者納付猶予制度について】

被保険者(20歳代の方)と配偶者の前年所得(失業を理由とする場合を除く)が判定の基準です。猶予された期間は、受給資格期間に算入されますが、年金額には反映されません。

【保険料の追納について】

免除・猶予された場合、10年以内であれば、さかのぼって保険料を納められます。ただし、2年以上経過すると、当時の保険料に政令で定める額が加算されます。

【申請の手続き】

申請の窓口 市民課国民年金係 **持参品**▷年金手帳・印鑑▷失業を理由とする場合=雇用保険受給資格者証、または離職票の写しなど

備考▷承認期間は、27年7月分~28年6月分▷結果は約2カ月後に年金事務所から通知します▷平成26年4月から、申請が遅れても過去2年分までさかのぼって、免除などを申請できるようになりました

詳細▷申請受付=市民課 ☎ 058-383-1113▷審査結果=岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161

**一般競争入札で市
有地を売却**

受付期間 7月1日~31日(土・日曜日、祝日を除く) 8:30~17:15

売却物件 市ウェブサイト、管財課(市役所3階)で配布する実施要領をご覧ください

申込と詳細 管財課 ☎ 058-383-1467

**夏の交通安全
県民運動**

期間 7月11日~20日

【シートベルトなどの着用徹底】

後部座席も必ずシートベルトを着用し、子どもの体格に合ったチャイルドシートを正しく着用しましょう。

【飲酒運転を根絶】

飲酒運転をなくすための3つの約束「お酒を飲んだら運転しない」、「運転する人にはお酒を飲ませない」、「お酒を飲んだ人には運転させない」を守りましょう。

【子どもの交通事故防止】

ドライバーは、子どもを見かけたら速度を落とすなど、「思いやり運転」に努めましょう。

詳細 防災安全課 ☎ 058-383-1190

【交通安全協会の活動に協力を】

各務原地区交通安全協会は、交通事故ゼロを目指して、街頭での交通安全指導、四季の交通安全運動など各種の活動を実施しています。

交通安全協会の活動は、運転免許更新時に納付のご協力をお願いしている協力金により運営されています。納付に対し、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

詳細 交通安全協会 ☎ 058-371-4920

**市民体育大会
優勝者(敬称略)**

第53回市民体育大会が各地で開催されました。

各種目の優勝者をご紹介します(敬称略)。

軟式野球▷学童部=川島小▷少年部=チャレンジクラブ

バレーボール▷小学5年=尾崎ヴィクトリーズ▷同6年=蘇原第二バレー▷中学男子=中央▷同女子=稲羽▷一般男子=DACKS▷家庭婦人=那加一クラブ▷同五十路=HANDS VC **ソフトバレーボール**▷混成の部A=各務B▷同B=各務A▷男子=さわかみM▷女子=さわかみL

柔道【団体】▷少年=市柔道少年団▷中学男子=那加▷同女子=稲羽 **【個人】**▷小学1年以下=田代智久(市柔道少年団)▷同2年=三原菜花(同)▷同3年=稲嶺竜也(川島柔道クラブ)▷同4年=山田一然(市柔道少年団)▷同5年=青木諒太(同)▷同6年=山田一誠(同)▷中学男子1年=佐々木彪(中央)▷同2年=宮部広大(川島)▷同3年=稲嶺裕也(同)▷中学女子=永縄まみ(稲羽)

ソフトボール▷一般=鶴沼▷壮年=那加・蘇原▷実年=鶴沼▷シニア=鶴沼

卓球▷中学男子=市川歩夢(蘇原)▷同女子=小倉香乃(鶴二小)▷一般男子=笹木直人(TENRYU)▷同女子=北瀬慶(同)

バスケットボール▷中学男子=稲羽▷同女子=川島

ラグビー・フットボール ミラーフィールド

クレール射撃▷トラップ=平林規義▷スキート=古池洋一



バドミントン▷小学1・2年=阿保瑠央(各務原Jr.)▷同3年=阿保瑠衣(同)▷同4年=足立奈律(同)▷同5年=寺島成美(同)▷同6年男子=阿保龍斗(同)▷同女子=三嶋ユメカ(中央Jr)▷中学男子シングルス=野田奏多(川島)▷同ダブルス=坂井元昭・坂井颯真(那加)▷同女子シングルス=奥村友梨(同)▷同ダブルス=尾関柚香・青木心玲(川島)▷高校男子=三輪雄太郎・永井優斗(岐阜工)▷同女子=福田香菜・川添菜子(済美)▷一般男子1部=岩井和久・稲垣栄吾(各務原西クラブ)▷同2部=植松弘忠・斉藤洋一(同)▷同3部=岩田全永・小栗智(那加一クラブ)▷同女子1部=大栗舞桜・大竹麻水(キャロットst.クラブ)▷同2部=鷺谷里美・岡田智恵(ひばりクラブ)▷同3部=小川有紀・田中和代(中央クラブ)▷一般混合1部=小林弘明・広瀬愛(Team Forest)▷同2部=松田秀樹・片山真理(桜丘クラブ)

弓道▷式段以下=岩田敦子▷参・四段=山本堯之▷五段以上=石原信昭

テニス▷一般男子=山田健二・加藤範也(川崎重工)▷同女子=櫻村亜希・常富美由貴(同)▷45歳以上男子=石森修二・左近和夫(A's3)▷同女子=田中れいこ・羅房江(ナウシカテニスクラブ)

銃剣道▷団体=第4高射群A▷個人=戸田浩一(第4高射群)

アーチェリー▷初心者=秦優育▷ノービス=坂井心美▷リカーブ=佐藤稔▷コンパウンド=池本多加博

空手道【形】▷小学1年以下=磯貝大介(緑苑)▷同2年=坂井勇斗(鶴一)▷同3年=山下暖仁(鶴三)▷同4年=野

村禅太(蘇一)▷同5年=加藤輝峻(那加二)▷同6年=磯貝みのり(緑苑)▷中学生=加藤綺羅(桜丘)▷一般=溝口裕太(岐大) **【組手】**▷小学1年以下男子=磯貝大介(緑苑)▷同2年男子=坂井勇斗(鶴一)▷同2年以下女子=塩崎葵空(鶴二)▷同3年男子=松島碧志(陵南)▷同女子=板津怜奈(同)▷同4年男子=野村禅太(蘇一)▷同女子=吉村有美香(那加二)▷同5年男子=松浦空輝(犬山南)▷同女子=松島彩純(陵南)▷同6年男子=吉田昂世(緑苑)▷同女子=名取ゆい(同)▷中学男子=鷲見将吾(蘇原)▷同女子=加藤綺羅(桜丘)▷一般有級男子=油井佑太(岐大)▷同女子=宇野祐真(同)▷一般有段男子=岩田佳祐▷同女子=土田真里

ゲートボール 中央むつみ

ハンドボール▷中学男子=蘇原▷同女子=緑陽

ターゲット・バードゴルフ 寺島一孝

詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-1231

**介護保険負担限度額
認定証の更新・交付**

特別養護老人ホームやショートステイの利用時、一定の要件に該当する方は、申請により食費や居住費を減額することができます(申請状況により非該当の場合もあります)。また、現在認定証をお持ちの方も7月31日で有効期限が切れますので、7月中に更新申請をしてください。

なお、今年度から対象者の判定に資産要件などが加わり、申請時には、通帳の写しなども必要になります。

詳細 介護保険課 ☎ 058-383-1778

**後期高齢者医療
納入通知書を送付**

5月末までに被保険者となった方に対して、7月中旬に「保険料額決定通知書・納入通知書・納付書」を送付します。

【保険料の算出方法】

被保険者全員が等しく負担する「均等割額(4万1840円)」と、所得に応じて負担する「所得割額(前年所得より算定)」の合計額です。平成27年度の保険料は、平成26年中の所得をもとに、個人単位で計算されます。

【保険料の軽減について】

制度加入前日まで、被用者保険(国民健康保険や国民健康保険組合以外の医療保険)の被扶養者だった方は、保険料が軽減されます。また、被保険者本人や世帯の所得水準により保険料が軽減される場合があります。

【保険料の納付方法について】

特別徴収(年金天引)と普通徴収(口座振替や納付書での納付)があります。送付した納入通知書で確認ください。昨年度、普通徴収の方でも、条件によっては10月から特別徴収になる場合があります。

特別徴収されている方で口座振替を希望される場合は、金融機関へ口座振替の申込と、医療保険課へ納付方法の変更届出をしてください。

詳細 医療保険課 ☎ 058-383-1128

**電気は正しく安全に
使いましょう**

感電災害は夏場に集中して発生します。夏は汗をかきやすく、皮膚の露出部分が多くなり、また疲労から注意力が散漫になりがちです。感電災害を防止するため、電気は安全に正しく使いましょう。

詳細 中部電気保安協会 ☎ 058-388-1372

**夏季の節電に
ご協力ください**

この夏の電力需給は、最低限必要な予備率3%以上を確保できる見通しですが、無理のない範囲で、エアコンの冷房温度は28℃を目安にするなど、家庭での節電に取り組みましょう。なお、熱中症には、十分ご注意ください。

【節電協力要請期間・時間帯】

7月1日～9月30日の平日(8月13日・14日を除く) 9:00～20:00

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232



**小学生コース開催
救命講習**

【小学生のための救命入門コース】
子ども会での参加や、夏休みの課題学習にいかがですか。

日時 8月2日(日) 9:00～10:30

対象 市内の小学5・6年生

【普通救命講習Ⅲ(小児)】

日時 8月2日(日) 13:00～16:00

対象 市内在住・在勤の方

【共通事項】

場所 消防本部(那加桜町1)

定員 各20人(申込順)

持参品 筆記用具、飲み物

備考 ▷参加証・修了証を発行▷5人未満は中止の場合あり

申込と詳細 7月31日までに救急指令課 ☎ 058-382-3596

**手話奉仕員養成講座
(入門編)**

日時 8月21日～12月18日の金曜日 19:00～21:00(全18回)

場所 勤労会館(那加雲雀町)

費用 3240円(入門編・基礎編のテキスト代)

定員 40人(申込順)

申込と詳細 社会福祉協議会 ☎ 058-383-7610

**テクノプラザ
CAD研修**

【CATIA V5 サーフェス】

期間 7月8日～10日(3日間)

費用 3万6720円

【リーダーシップスキル研修】

期日 7月28日(火)

費用 1万2240円

【AutoCAD LT 基礎・応用】

期間 7月21日～30日(夜間8日間)

費用 2万5920円

備考 市内の方の費用(市・県減免適用後。大企業は除く)

詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

**精神障がい者
グループワーク**

日中どこかに通ってみたい、友達を作りたい、誰かと話したいという方はご相談ください。

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30

場所 総合福祉会館3階(那加桜町2)ほか

対象 市内在住で精神科病院に通院している方

内容 外出、調理、茶話会など

備考 事前申請が必要です

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

**認知症
チェックリスト**

7月1日から、パソコンや携帯電話を使って簡単に家族や自分で認知症がチェックでき、予防や早期発見に役立つシステムが利用できます(市のウェブサイトからも利用できます)。

もの忘れなどが気になる方はぜひご利用ください。

認知症などのご相談は担当地域包括支援センターにご相談ください。

詳細 介護保険課 ☎ 058-383-2124

**乳がん検診
肺がん・結核検診**

検診を受診し、健康管理に役立てましょう。

【乳がん検診】

期日 平成28年2月3日までの月・水・金曜日(祝日、8月14日、年末年始は除く)

受付時間 13:20～14:00

対象 市内在住で、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は除く▷職場などで受診する機会がある▷乳房に関する病気で治療中・または経過観察中▷乳がんで既往歴がある、または治療中・経過観察中▷妊娠の可能性のある、妊娠中、授乳中、断乳後1年経過していない方▷ペースメーカーなどの医療機器を装着している▷豊胸手術歴がある▷この1年以内にマンモグラフィ検査を受診済み(昨年度市の乳がん検診を受けた方は対象外)

定員 1日35人(申込順)

内容 問診、視触診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)

費用 1500円(当日支払)

申込期間 11月30日まで

【肺がん・結核検診】

期日 11月30日までの月・水・金曜日(祝日、8月14日は除く)

受付時間 14:15～14:45

対象 市内在住で、受診時に満40歳以上の方。ただし、次に該当する方は除く▷今年4月に降に胸部エックス線検査を受けた▷肺疾患で現在治療中または通院中▷職場などで受診する機会がある▷妊娠の可能性のある▷血痰が6カ月以内にあった

定員 1日25人(申込順)

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診(喫煙など必要と認められた方のみ)

費用 ▷40～64歳＝1000円(当日支払)▷65歳以上＝無料

申込期間 10月30日まで

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター(蘇原東島町4)

備考 ▷予約制です▷両方希望する方は一緒にお申し込みください▷生活保護世帯の方は無料になります。受診前に印鑑(浸透印不可)持参の上、健康管理課で手続きが必要です

申込と詳細 電話などで健康管理課 ☎ 058-383-1116

**食中毒に
気を付けましょう**

食中毒の季節です!! ノロウイルスやO-157に気を付けましょう

【予防3原則】

食中毒菌を①つけない(手洗い)②増やさない③殺菌する

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-7570

**精神保健福祉士
こころの健康相談**

社会福祉制度の相談なども受け付けます。

日時 7月21日(火) 13:00～14:20

場所 市役所1階社会福祉課相談室(那加桜町1)

備考 予約制です

申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1126

**8月の
乳幼児健康診査**

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
8月4日(火)	総合福祉会館	平成27年3月1日～15日
8月5日(水)	福祉会館	平成27年3月16日～31日
8月6日(木)	あさひ子ども館	平成27年3月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
8月24日(月)	総合福祉会館	平成26年9月
8月25日(火)	あさひ子ども館	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
8月10日(月)	総合福祉会館	平成26年1月1日～15日
8月11日(火)		平成26年1月16日～31日
8月12日(水)	あさひ子ども館	平成26年1月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
8月17日(月)	総合福祉会館	平成24年7月1日～15日
8月18日(火)		平成24年7月16日～31日
8月19日(水)	あさひ子ども館	平成24年7月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談

備考 尿を入れる容器(7月中旬郵送)と目と耳に関するアンケートを記入し、持参してください

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30

対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽西小校区▷あさひ子ども館＝鶴沼・稲羽東小校区

持参品 母子健康手帳、問診票(記入済のもの)

備考 駐車料金の補助がありません。詳しくは下記へ

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

東ライフデザインセンター青年館

☎ 058-384-0507

CULTURE

気軽に、気楽に参加しよう！
35歳以下限定「夏の短期講座」

■ ZUMBA

世界中のダンス音楽を取り入れた、とても楽しいフィットネスプログラムです。

日時 7月28日・8月4日・18日・25日 いずれも火曜日 19:30～21:00
定員 20人（申込順）
費用 1200円



■ シェイプアップバレトン

フィットネス、バレエ、ヨガの動きを取り入れ、バランスよく体を整えます。

日時 7月29日・8月5日・19日・26日 いずれも水曜日 19:30～21:00
定員 20人（申込順）
費用 1200円



■ HOUSE DANCE

HOUSE ミュージックに合わせて、楽しくみんなで動きましょう！

日時 7月30日・8月6日・20日・27日 いずれも木曜日 19:00～20:30
定員 20人（申込順）
費用 1200円



■ ちょそじ

料理講座講師による、特製ランチを楽しんでから、東ライフデザインセンター料理室をみんなで掃除しましょう。

日時 8月22日（土）11:00～17:00
定員 16人（申込順）



【共通事項】

場所 東ライフデザインセンター青年館
対象 市内在住か在勤の35歳以下の勤労青少年
備考 27年度青年館利用未登録の方は別途200円が必要
申込と詳細 7月7日 18:30～費用を持参し、東ライフデザインセンター青年館

〒509-0145 鶴沼朝日町 3-163-2

☎月曜日・祝日

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！
8月の「親子の自然体験塾」

■ 2日（日） 各務野・自然観察ウォーク
「真夏の森の生き物たちを見よう～ノリウツギの花・チョウやトンボ、バッタ・森は涼しい～」

時間 10:00～12:00
持参品 筆記用具、長袖長ズボン

■ 9日（日） 竹の「水鉄砲」づくり
竹を使って水鉄砲を作り、みんなで芝生で遊ぼう（雨天時は制作のみ）。

時間 10:00～11:30
持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、芯に巻く布（古タオルなど）、タオル、布切りバサミ、軍手、着替え、材料費200円

■ 16日（日） はじめての「やきもの」体験

新学期に使用できる「ペン立て」を作ろう！
時間 10:00～12:00
持参品 筆記用具、汚れてもよい服装（エプロン）、タオル、材料費900円（別途、着払い送料が必要）

■ 23日（日） エアーロケット実験教室
夏休みの自由研究にも！500mlのペットボトルを使い、エアーロケット「ポケ丸」を制作しよう。

時間 10:00～12:00
持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費700円
■ 30日（日） はじめてのプリザーブドフラワーアレンジメント

時間 10:00～12:00
持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費1000円
【共通事項】

定員 30人（申込順、9日・16日・30日は20人）
対象 小学生とその保護者（2日・30日は大人のみも可）
費用 1講座1人受講料300円。内容により別途材料費が必要（上記のとおり）
申込と詳細 7月1日～15日に「開講日と講座名、参加者全員（付添者がいる場合はその旨明記）の住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、電話番号」を▷メール＝返信用メールアドレスを明記し shizen@wildlife.ne.jp ▷往復はがき＝返信用にあて先を明記し〒504-8555 那加桜町 1-69、市役所いきいき学習課 ☎ 058-383-1210

〒509-0102 各務字車洞 6797-1

☎なし

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

KIDS

短期講座
「ボトルシップ子ども教室」

船がびんの中に入っている!?夏休みの作品として、ボトルシップを自分の手で作りませんか。



日時 8月9日（日） 9:00～12:00
場所 西ライフデザインセンター 工作室
対象 小学4～6年生
定員 20人
費用 650円（受講料150円・材料費500円）
講師 秦鐘治・日本ボトルシップ協会会員ほか

【共通事項】

申込 7月18日 10:00～受講料を持参し、西ライフデザインセンター（10:00時点で定員を超えた場合は、その場で抽選）

〒504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階

☎祝日

ブランド創造課

☎ 058-383-1042

ART

芸術の秋を彩る
「第25回市高校生美術展」作品募集

部門 絵画、デザイン、立体（彫刻・工芸など）、書、写真

出品点数 各部門1人1点

対象 高等学校在学学生

搬入 11月20日（金） 9:00～19:00に産業文化センター（那加桜町2）

賞 ▷最優秀賞・優秀賞・奨励賞＝賞状・副賞（図書カード）▷入選＝賞状

表彰式 11月28日（土） 13:30～産業文化センター2階第3会議室

備考 ▷入選以上の作品は

11月28日～12月3日に産業文化センター1階あすかホールに展示▷募集要項はブランド創造課、または市ウェブサイトからダウンロード可



もりの本やさん

☎ 058-370-7175

KIDS

画用紙に絵を描こう
「しかけ絵本をつくらう」

日時 8月5日（水）、6日（木） 10:30～12:00
対象 小学生（低学年の方は保護者同伴）
定員 各12人（申込順）
持参品 のり（スティックタイプ）、はさみ、色えんぴつ
申込 7月11日～電話か直接、もりの本やさんへ。



〒509-0111 鶴沼字石山 6529-2

☎7/3・6・13・21・22・27、8/3・10・17・24・31

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

STAGE

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■佐藤小夜子 DANCE LABORATORY 第12回発表会

日時 7月5日（日） 16:30～（開場16:00）

場所 文化ホール

詳細 佐藤小夜子 DANCE LABORATORY・佐藤 ☎ 090-1751-5888

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日（祝日を除く）

ART

緻密な描写と大胆な表現を堪能
「生きもの好き? 林 真の日本画展」

日本画家 林 真先生の生き物を描いた作品を展示します。

期間 7月18日～8月2日（7月21日・22日・27日は休館日）

時間 10:00～17:00

場所 中央図書館3階展示室A

備考 7月26日（日）14:00～15:00に小学生以上を対象としたワークショップを開催します。（詳細は6月15日号広報紙）



「業」

〒504-8555 那加桜町 1-69

☎土・日曜日、祝日

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

夫婦でチャレンジ! 講座
「おいしいコーヒーのいれ方入門」

自家焙煎珈琲店のマスターが、ペーパードリップでのおいしいコーヒーのいれ方や家庭でもできる簡単なアレンジコーヒーをご紹介します。ちょっとしたコツを習って、家でも夫婦でコーヒータイムを楽しみませんか。お菓子・お持ち帰り用のコーヒー豆付きです。



日時 7月26日(日) 10:00～12:00

対象 成人

定員 16人(応募者多数の場合は夫婦での申し込みを優先し、抽選)

費用 受講料1人300円 材料費1人700円

講師 安江隆彦・ボンガ珈琲

申込 7月17日(必着)までに、「講座名、参加者全員の氏名、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

パソコン講座
「ペイントを使ってみよう」

パソコンの画像編集ソフト「ペイント」を使って、簡単に絵を描いてみませんか。図形を組み合わせると絵を作ったり、写真に文字を入れたり、便利な使い方を学びます。



日時 8月11日・18日・25日
いずれも火曜日 15:30～17:30
(全3回)

対象 3日間とも受講できる高校生以上の方

定員 20人(抽選)

費用 900円(受講料)

講師 長縄勝彦・K-IT シティー・コンソーシアム

備考 使用するパソコンのOSはウィンドウズ8.1

申込と詳細 7月28日(必着)までに、「講座名、住所、参加者の氏名・電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマートフォンの使い方がよくわからないという方のために、基本的な使い方や、アプリの使い方について、高校生ボランティアが質問にお答えします。

日時 7月18日(土) 10:00～12:00(時間内は入退場自由)

申込 7月14日までに、電話などで「氏名、電話番号、スマートフォンの種類、主に質問したいこと」を中央ライフデザインセンター

CULTURE

子育てママの料理講座
「食物繊維たっぷり 寒天のおやつ」

おいしく低カロリーな「お好み焼き風寒天サラダ」と、プルプルの食感と味わいが楽しめるデザート感覚のドリンク「寒天クラッシュゼリー」を作ります。

日時 7月25日(土) 10:00～11:30

対象 高校生までの子どもがいる方

定員 16人(抽選)

費用 材料費300円

備考 お子さんの同伴も可(料理中は別室で託児)

申込 7月15日(必着)までに、「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、お子さんを同伴される方は氏名、学年または年齢」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

KIDS

親子でチャレンジ! 講座
「消防署探検!」

火災や救急の現場にすぐに駆けつけてくれる、消防車や救急車。私たちの命を守るためにどんな働きをしているのか、消防士さんに教えてもらいましょう。

日時 8月9日(日) 9:30～11:30

場所 西部方面消防署(那加桜町1)

対象 年少～小学6年生の子どもとその保護者

定員 10家族(抽選)

申込 7月28日(必着)までに、「講座名、住所、参加者全員の氏名、子どもの学年または年齢、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または、往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日、祝日

少年自然の家

☎ 058-370-5280

NATURE

季節の星を見てみよう!
プラネタリウム・天体観望会

■7月のプラネタリウム

日時 ▷7月12日(日) 10:00～11:00 ▷7月25日(土) 19:00～20:00

内容 ▷季節の星座と星座物語▷太陽の話

費用 1人100円

備考 途中入場はできません

■7月の天体観望会

日時 7月25日(土) 20:00～21:00(雨天・曇天の場合中止)

内容 夏の星座、月、土星、二重星などの観察

備考 天候や参加人数により早めに終了する場合あり

〒509-0143 鷺沼小伊木町4-213

☎月曜日、祝日

中央図書館

☎ 058-383-1122

KIDS

調べ方の基礎からコツまでを知ろう!
「調べ方を学ぼう」

日時 8月6日(木) 9:30～11:30

場所 中央図書館4階 第1研修室

対象 小学4～6年生

定員 10人程度(申込順)

申込 7月14日～申込書を中央図書館2階カウンター、または☎058-371-1145

ART

気軽にお越しください
中央図書館3階市民ギャラリー

■第12回デジタルフォト悠友会写真展

期間 7月7日～12日 9:00～17:00(ただし、7日は12:00～、12日は16:00まで)

詳細 デジタルフォト悠友会・石田☎058-382-8544

INFO

夏休み中は図書館の開館時間が
1時間早くなります

期間 7月18日～8月30日 9:00～19:00

備考 時間変更は、中央図書館のみです

川島ほんの家

☎ 0586-89-5610

KIDS

子ども手づくり絵本教室
「おもしろ絵本をつくろう」

初めて絵本を作る人のためのやさしい講座。牛乳パックを使った、オリジナル仕掛け絵本を作ります。

日時 7月29日(水) 9:30～12:00

場所 川島会館2階研修室

対象 小学生(3年生以下の方は保護者同伴)

定員 20人(申込順)

申込 7月4日～20日に、申込書を川島ほんの家受付カウンターへ。14日～は電話でも受付



KIDS

図書館にはどんな仕事があるのかな?
「図書館を知ろう! 1日お仕事体験」

ふだんは知らない図書館の裏側を体験しちゃおう! 図書館で働く人の仕事を体験します。

日時 7月23日(木) 9:00～15:00

場所 川島ほんの家、川島会館2階小図書館

対象 小学5・6年生

定員 10人(申込順)

内容 カウンター業務、返却作業、装備体験など

申込 7月4日～12日に、申込書を川島ほんの家受付カウンターへ。14日～は電話でも受付

〒501-6022 川島松倉町1951-4(川島会館3階)

☎7/3・6・13・21・22・27、8/3・10・17・24・31

CULTURE

文学講座①
「小説家のお仕事」

「小説家ってどうやってなるの?」「小説のストーリーはどうやって創るの?」など、読者が感じている疑問や、知られざる作家の日常生活について市内在住の小説家がお話します。

日時 8月1日(土) 10:00～11:30

場所 中央図書館4階第2・3研修室

定員 40人(申込順)

講師 天堂里砂・小説家

申込 7月1日～電話または直接中央図書館2階5番カウンター

〒504-0911 那加門前町3-1-3

☎7/3・6・13・21・22・27、8/3・10・17・24・31



4年半前、西ライフデザインセンターの講座の修了にもなつて、朗読サークルフォレストを立ち上げました。講師には、引き続き森優美子先生にご指導をお願いしました。

現在メンバーは8人、いづれも初心者からのスタートでした。主な題材は民話や童話で、時にはエッセーや詩などジャンルはさまざま

朗読サークル フォレスト

掲載する団体・サークルを募集！詳しくは秘書広報課 ☎ 058-383-1111 (内線 2151)

までです。美しい日本語、正しいアクセントで表現することを大切にしています。

今取り組んでいるのは、戸田和代作「きつねのどんわボックス」です。子どもやおじいさん、きつねの親子などの登場人物や、夕暮れの情景をイメージしながらドラマチックな朗読ができるよう目指しています。

月1回というささやかな活動ですが、年間4〜5作品に挑戦します。そのほか、年1回のサークル発表会に参加したり、他の朗読サークルの方たちとの合同朗読会などを行ったりしています。今年は、11月に3サークルで合同朗読会を予定しています。

これから一緒に朗読を楽しんでいただける仲間を募集しています。一度活動をのぞいてみてください。ご参加お待ちしております。

活動日 毎月第2火曜日 午前9時〜11時

場所 中央図書館4階研修室(那加門前町3)

会費 月1000円

詳細 西澤 ☎ 058(3800) 1454

暑い日など、食事が進まないときは、おやつ(間食)で補いましょう。間食で、栄養素や水分を補給できます。高齢者の方など、食事を一度にたくさん食べられない方におすすめです。

市民の皆さんの健康に役立つ情報をお届け!



毎月1日号に掲載



豆腐とヨーグルトのおやつ「豆腐の冷たいゼリー」

豆腐は、消化吸収率が高く、胃に負担がかかりません。また、たんぱく質を補うことができ、90%を占める水分が、脱水症状を防いでくれます。

ヨーグルトにはカルシウムが多く、乳酸菌の働きで腸の調子を整えてくれます。ぜひ、一度お試しください(レシピは左参照)。

詳細 健康管理課 ☎ 058(3800) 1116

豆腐の冷たいゼリー

【材料(3人分)】 絹ごし豆腐 150g、無糖ヨーグルト 115g、砂糖 30g、コーヒー用クリームパウダー 15g、レモン汁 小さじ 1.5、粉ゼラチン 5g、黒糖かりんとう 15g、オレンジマーマレード 大さじ 1.5

【作り方】

- ①ゼラチンを水 50cc に振り入れてふやかす、湯煎にかけて溶かす
- ②豆腐、ヨーグルト、砂糖、コーヒー用クリームパウダーをよく混ぜ合わせ、レモン汁と①のゼラチン液を加え、なめらかになるまで混ぜる
- ③冷蔵庫で冷やし固める
- ④③を切り分け、盛り付け、砕いたかりんとう、マーマレードなどを飾る

CLOSE-UP 7ローズアップ

大井智香子さん | 「第3期各務原市地域福祉計画策定委員会」委員長



OHI Chikako
大学で教鞭を執る傍ら、市民活動を応援するNPO法人の理事を務める。妖怪好きとしても有名。

計画の完成はゴールではなく、スタートです

平成25年度に検討を開始した「第3期各務原市地域福祉計画」が、この度完成を迎えた。その策定委員長として活躍したのが、中部学院大学短期大学部の大井智香子准教授だ。

大井さんは、地域福祉が専門で、各地域の生活文化に根ざした地域福祉の在り方について研究している。2年前、委員長就任の打診を受けた時には、「責任ある仕事で恐れ多いですが、とても光栄です」と快諾。同時に、策定委員会の作成部会であるワーキンググループでもリーダーを務めることになった。

「皆さんの意見をお聞きしたい」と、ワーキンググループの会議では、ワークショップの手法を採用し、

各委員が気軽に意見を出せるようにした。そうすることで、高齢者や障がい者、児童、外国籍市民など、さまざまな立場の委員から出されるアイデアを計画に反映させた。

大井さんのもう1つのこだわりは、「市民一人一人に身近な計画を作ること」。そのため、まずは各委員に計画への愛着を持ってもらうと、会議ではそれぞれの課題に対し、「自分だったら何ができるか」を市民の立場で考えてもらうようにした。

「だれもが身近な場所、地域福祉について語ったり、活動したりすることが当たり前になること」が大井さんの夢でもある。

今後、市は計画に沿って施策を展開する。大役を終えた大井さんは「計画の完成がゴールではありません。ここからスタートです」と話す。そして、「これから、各地域で10年後の将来を考え、計画の中から必要な施策を選択して展開してください」とそれぞれの地域にエールを送った。



74年前、この稲羽東小学校で茶摘みが始まりました。ぼくは、驚きました。74年後というと、ぼくは84歳になっています。また、74年前というと、ぼくのおじいちゃんも生まれていないく



らい前になるからです。こんなにも長く伝統として続けているのはどうしてだろうと思います。

今年の茶摘みは、5月8日でした。朝、運動場には、たくさんの方や保護者が来ていました。その様子を見て、たくさんの方に支えられているから、伝統として続けているのだなと思えました。

ぼくたちは学校の近くの家まで行き、その家のお茶を摘ませてもらいました。地域の方々も伝統の茶摘みに協力してくださって、ありがたいなあと思いました。茶葉を摘むときは、新しい葉だけを摘むようにしまし



た。その日は、よい天気でした。暑かったけれど、おいしい「やぐま茶」ができますよという気持ちで摘みましました。目標は全校で40キログラムでした。周りのみんなもたくさん摘もうと一生懸命でした。

そして、結果発表です。目標の40キログラムをこし、46キログラムをみんなが摘むことができました。目標を達成することができてうれしかったです。

茶摘みをやってみて、伝統の重みを感じました。そして、これからも茶摘みの伝統を守っていききたいと思いました。

文・5年 仙石春輝さん



ようこそ、那加三亭へ！

那加第三小学校で、落語公演「めばえ寄席」が行われ、全校児童 451 人が、プロの三味線演奏や曲芸、切り絵や落語を楽しみました。

6年生児童による大喜利コーナーでは、事前のワークショップで選ばれた5人が小噺を披露。会場は笑いの渦に包まれました。大喜利を行った長坂彩未さんは、「みんなが笑ってくれそうな話をがんばって考えました。うまく話せて楽しかったです」と、笑顔を見せていました。(6月5日)



めばえ寄席

バスマップをみんなの手で

10月からのふれあいバスリニューアル運行開始に向けて、利用者の皆さんにとって、よりわかりやすく、使いやすいバスマップを作成するためのワークショップが産業文化センターで開催されました。

ワークショップには40人が参加し、バスマップを使って机上で目的地まで出かける経路をシミュレーション。参加者からは「乗り継ぎがもっと分かりやすいと良い」などと、活発な意見が出ていました。(6月4日)



みんなで作るバスマップ



はじめての「やきもの」体験



市民カメラマンフォトルポ

5月31日、各務野自然遺産の森で「はじめてのやきもの体験」が行われました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

初夏、豊かな緑に包まれたわらぶきの建物の中で、親子の参加者が静かに講師の話聞いていました。手順をひとつずつ、講師と一緒に確認しながら、次第に把手の付いたコップができあがっていきました。どの子どもものづくりに目を輝かせて、真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。

各務原防災推進ネットワーク



いつ起こるかかわからない災害に備えて

5月28日、地域の防災リーダー「各務原市防災推進員」の集まりである「各務原防災推進ネットワーク」の研修会が、川島小網町の県広域防災センターで開催されました。

参加者は、地震体験装置による震度7の揺れや煙が充満した建物の中での避難を体験。またセンター職員からの災害に関する話を熱心に聞き、いつ起こるかかわからない災害への備えに対し、気持ちを新たにしていました。

各務原飛行場百年物語

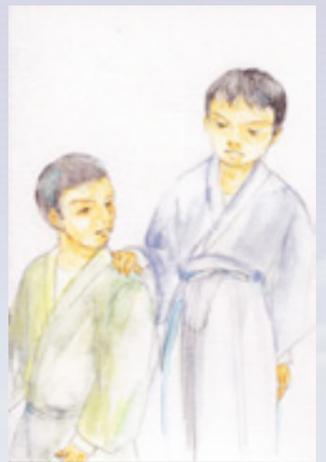
各務野に翔ける

1

作・大堀一志
挿絵・廣江貞子

大正六年初夏。各務野には一面に麦の穂が稔り、梅雨を間近に思わせる湿っぽい風に揺れている。大麦は比較的茎が短くしつかりしているが、小麦は長いので大きく揺れ、いかにも気だるそうである。そして、麦の畝の端には小豆が蒔かれて一寸ばかり芽が伸びている。やがて麦は刈られ、そのあとに陸稲の種を蒔くか、サツマイモの蔓が入られる。そして、麦を脱穀し終えると同時に田んぼでは麦田を毀し、水を入れて均し田植え作業が待っている。休む間もない農家にとって一番忙しい時期である。それにも増して一年で最も長い時期でもあり、やるべき仕事量は無限にあった。まさに猫の手も借りたという頃である

ここ稲葉郡蘇原村立蘇原尋常小学校の門を出て下校する子供たちの中に、ひととき速足の平田竹男がいる。後を

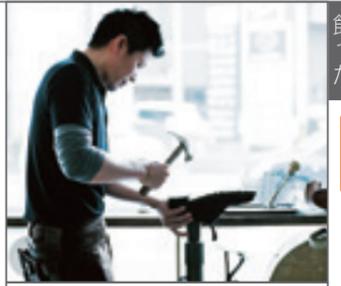


追うようにして駈けてきた大平田毅が竹男に声を掛けた。
「竹男君、ちょっと」
振り向いた竹男は足を止め「なに」と答えた。
「明日さあ、ちょっと付き合っ」
「何かあったっけ」
「明日、ヒコキが来るんだって。ちょっと見に行こうよ」
「ほんとう？」
「ああ、夕べお父さんから聞いた。ねえ、兵頭君も誘って」
「兵頭君、行っ」
「いや、後で誘うよ。きつと行くと思う」
竹男は一瞬「じゃあ行く」と言い掛けて、慌てて口を噤んだ。
「つづく」

【新連載がスタート！】今号から、新たに大正時代の各務原を描いた小説がスタートします。平成29年に開設100周年を迎える「各務原飛行場」を舞台とした小説です。どうぞお楽しみください。なお、このお話はフィクションです。

今号の表紙を飾った

匠ファイル



FILE No. 031

靴修理職人
(くつしゅうりしょくにん)

「他で断られちゃったから」「ここならなんとかなると思って」。革靴からスニーカー、ハイヒールまで、長年大切に履き込まれてきた靴が、日々店舗に持ち込まれます。

鵜沼東町で靴修理専門店を営む片桐さんは、この道10年の靴修理職人。縫い、削り、貼り、磨きなど、今まで培ってきた技術を駆使し、依頼主の歩き方、ライフスタイルに合わせて、仕上がりをミリ単位で調整していきます。

「長く付き合っって大切にしているものを任されるからこそ、ここに来れば大丈夫だと思ってもらえるようなお店にしたいですね」と片桐さんは言う。

職人の手により、生き返った靴たちが、ひとつまたひとつと、今日も持ち主の元へと帰っていきます。



型絵染
「窓辺」

気持ちを込めて染め上げた「窓辺の蘭」

自分の時間が取れるようになり、指先のトレーニングも兼ねて始めた型絵染。花をデッサンし、レイアウトを考え、型紙を切り、染料で染めて…。苦手な絵を含め、多くの工程がありますが、それだけに作品が染め上がったときの喜びは格別です。いずれは、家に飾る「のれん」作りに挑戦したいと思っています。

ギャラー 市民 CITY GALLERY



いしぐろ
石樽和江さん
(尾崎南町)

元気 ツズ



三輪 こはる
虹逢ちゃん (H22.10.29 生)
ななは
虹晴ちゃん (H25.6.25 生)

姉が大好きな妹。妹がいないと寂しい姉。いつまでも仲よし姉妹でいてね。
(裕司さん・麻美さん、那加不動丘)



岡村 けんご
兼吾ちゃん (H24.3.2 生)

いつも笑顔でいてくれてありがとう。これからもすくすく成長してね。
(育さん・奈津子さん、那加前洞新町)